



2 / 9 1年 国語

久しぶりの登校で見た成長と学び合い



担任からの「もう少しゆっくり」「大きくはつきり」「上手になったね」「すごく感じが出ているよ」といった助言にも、子どもたちは「はい」と元気に応え、みんなで一つの発表をつくり上げていく喜びを感じながら取り組んでいます。

先週の学年閉鎖を経て、1年生にとっては久しぶりの登校日となりました。出席停止の間にも、学び発表会の練習を家で続けていた子どもたちです。どの子も、見違えるほど表現力を上げていました。役になりきってセリフを話したり、間の取り方やテンポを工夫して地の文を読んだり、表現の幅がぐっと広がっています。



また、2月4日（水）には図書館の出前授業で、図鑑の調べ方について学びました。当日、体調不良で参加できなかった仲間のために、授業を受けた子どもたちが内容を伝える時間を設けました。「目次」や「さく引」を使うと調べやすいこと、「さく引」はあいうえお順になっていることなど、自分が学んだことを一生懸命に説明する姿が見られました。1年生の優しさと主体的な学びの広がりを感ずることができました。